

ダイワ日本株・バリュー 発掘ファンド・ヘッジ型 (ダイワSMA専用)

運用報告書(全体版)

第15期

(決算日 2020年4月10日)

(作成対象期間 2019年10月11日～2020年4月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式/特殊型(絶対収益追求型)		
信託期間	約9年1カ月間(2012年9月10日～2021年10月8日)		
運用方針	わが国の株式市場全体の値動きにかかわらず、安定した収益の確保をめざして運用を行いません。		
主要投資対象	ベビーファンド	イ. ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンドの受益証券 ロ. わが国の株価指数先物取引	
	ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。各計算期末における収益分配前の基準価額(1万口当たり)が10,000円超の場合、10,000円を超える額をめぐりに分配金額を決定します。なお、計算期末に向けて基準価額が大きく上昇した場合など基準価額の動向等によっては、実際の分配額がこれと異なる場合があります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の株式に投資し、市場平均を上回る収益の獲得を追求するとともに、株価指数先物取引の売建てを行ない、市場全体の動きの影響を限定し、安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
11期末(2018年4月10日)	10,006	160	1.6	89.2	△ 88.9	—	40,833
12期末(2018年10月10日)	9,675	0	△ 3.3	82.9	△ 82.1	—	40,726
13期末(2019年4月10日)	8,972	0	△ 7.3	85.6	△ 86.2	0.5	29,447
14期末(2019年10月10日)	8,743	0	△ 2.6	84.8	△ 84.8	0.2	25,466
15期末(2020年4月10日)	8,643	0	△ 1.1	86.2	△ 85.6	—	24,314

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

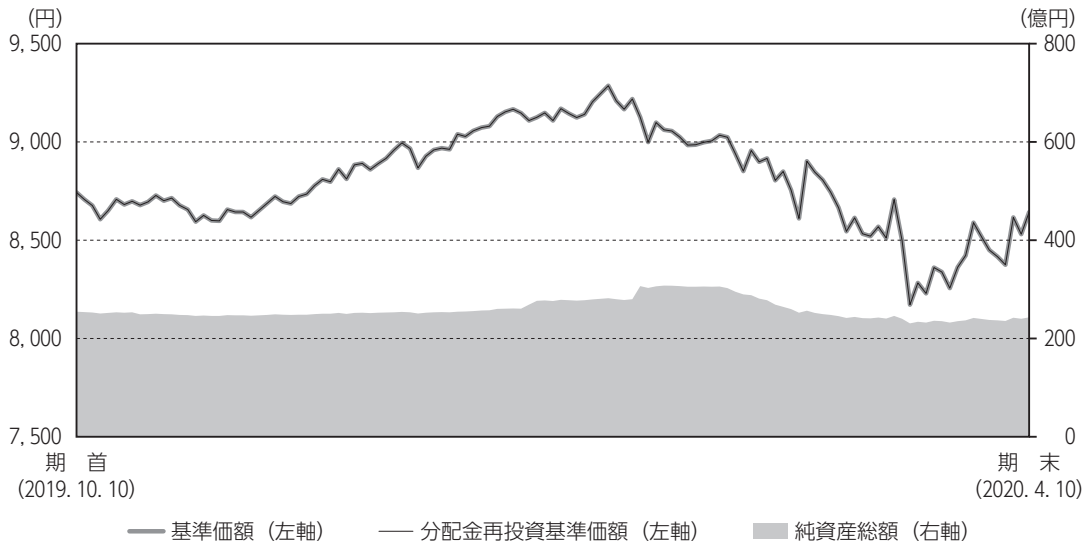
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：8,743円

期末：8,643円（分配金0円）

騰落率：△1.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

保有していた多くの中小型・新興市場銘柄の騰落率がTOPIXの騰落率を下回ったため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ日本株・バリュー発掘ファンド・ヘッジ型（ダイワSMA専用）

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %			
(期首)2019年10月10日	8,743	—	84.8	△ 84.8	0.2
10月末	8,677	△ 0.8	86.4	△ 86.5	—
11月末	8,861	1.3	86.3	△ 85.8	—
12月末	9,153	4.7	84.7	△ 84.2	—
2020年1月末	9,099	4.1	84.1	△ 83.9	—
2月末	8,611	△ 1.5	79.5	△ 79.0	—
3月末	8,422	△ 3.7	82.3	△ 82.1	—
(期末)2020年4月10日	8,643	△ 1.1	86.2	△ 85.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 10. 11 ~ 2020. 4. 10)

国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中通商協議において両国で部分合意がなされたことなどが好感され、上昇しました。しかし2020年1月下旬に、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され株価が下落したことに続き、2月後半以降は中国以外における感染拡大が懸念され、3月に入ると米国において感染者の増加が目立ち始めたほか、国内においても感染者の急激な増加が懸念される状況となり、2月後半から3月中旬にかけて株価は大幅に下落しました。その後は、主要国の中央銀行が相次いで金融緩和策を発表したほか、米国の経済対策への期待から、3月下旬に株価はやや値を戻しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド」の受益証券へ投資を行うと同時に、株価指数先物を同比率程度売り建てます。

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

先進国における中央銀行の緩和スタンスへの転換や中国経済の底入れ期待、バリュエーション面での割安感などから、基本的に株価の反発傾向の継続を想定します。このような環境の中、引き続き企業間の格差が拡大する傾向にあることから、アナリストとの協力のもと、より銘柄選別に注力し有望な銘柄の発掘に努めてまいります。具体的には、業務効率化・省人化・AI（人工知能）・ロボット関連銘柄や5G（第5世代移動通信システム）、再生医療関連など、今後の成長が期待される銘柄に着目してまいります。

ポートフォリオについて

(2019. 10. 11 ~ 2020. 4. 10)

■当ファンド

「ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド」の受益証券へ投資を行うと同時に、株価指数先物を同比率程度売建てました。

■ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

企業の収益性・安全性などのファンダメンタルズやP E R (株価収益率)、P B R (株価純資産倍率)などの株価指標、株式需給やテクニカル要因等にも留意して、おおむね280~335銘柄程度を選択して投資しました。

株式等の組入比率は、おおむね高位で推移させました。

業種構成は、バリュエーションが割安な銘柄や業績の回復が期待された銘柄などを買い付け、情報・通信業、機械、化学、建設業などの組入比率を引き上げました。一方、業績の先行きに対する不透明感のあった銘柄や上値の重い銘柄などを売却し、小売業、電気機器、サービス業、証券、商品先物取引業などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、情報・通信業、化学、サービス業、電気機器などを中心としたポートフォリオとしました。

個別銘柄では、大幅に上昇したワークマンや太陽誘電などを売却しました。一方、中長期での成長が期待されたA I inside や大規模な自己株式の取得を発表したソフトバンクグループなどを買い付けました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2019年10月11日 ～2020年4月10日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	81

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド」の受益証券へ投資を行うと同時に、株価指数先物を同比率程度売建てます。

■ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

新型コロナウイルスの経済への影響を懸念して世界的に株価は急落しました。経済活動への悪影響の長期化の懸念がありますが、世界各国が矢継ぎ早に金融緩和や景気対策を講じており、経済活動正常化の動きが明らかになるに連れ株価は上昇に転じるものと想定しております。このような環境の中、より銘柄選別に注力し銘柄発掘に努めます。具体的には、業務効率化・省人化・AI（人工知能）・ロボット関連銘柄や5G（第5世代移動通信システム）関連など、今後の成長が期待される銘柄に着目してまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019. 10. 11～2020. 4. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	52円	0. 588%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8, 807円です。
(投 信 会 社)	(35)	(0. 396)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0. 165)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	16	0. 183	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(15)	(0. 168)	
(先物・オプション)	(1)	(0. 015)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 000)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	68	0. 774	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

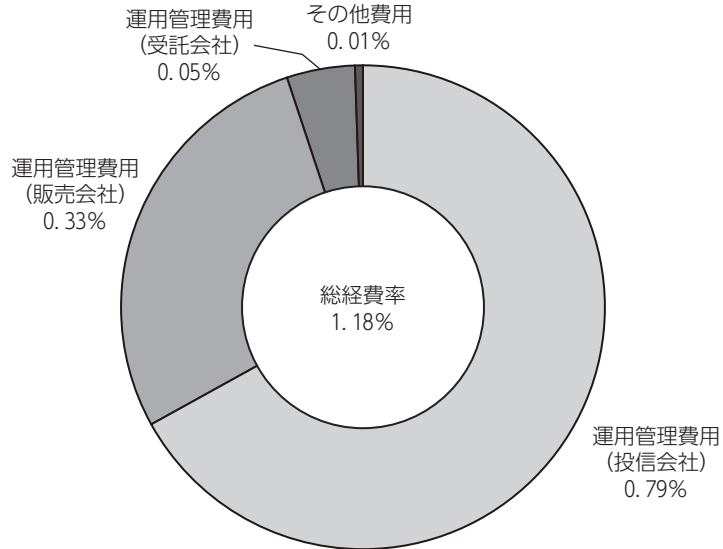
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.18%です。



- (注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

(1) 先物取引の種類別取引状況

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国 内	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	—	—	55,320	54,310

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド	2,127,546	10,587,000	1,815,072	9,290,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

項 目	当 期	
	ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	127,983,738千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	28,823,444千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.44	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
百万円						
株式先物取引	54,310	20,577	37.9	55,320	19,016	34.4
コール・ローン	327,568	—	—	—	—	—

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
百万円						
株式	64,347	20,326	31.6	63,635	23,598	37.1
投資信託証券	46	—	—	115	74	65.1
コール・ローン	85,761	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合76.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 利害関係人の発行する有価証券等

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

種 類	当 期		
	ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	期末保有額
	百万円	百万円	百万円
株式	11	139	—

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(4) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

種 類	当 期	
	ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド	
	買 付 額	
	百万円	
株式	346	

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(5) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	47,478千円
うち利害関係人への支払額 (B)	6,517千円
(B) / (A)	13.7%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、サムティです。

■組入資産明細表

(1)先物取引の銘柄別残高 (評価額)

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 TOPIX	百万円 —	百万円 20,823

(注) 単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首 □ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ日本株・バリュー 発掘マザーファンド	千口 4,428,004	千口 4,740,479	千円 21,341,163

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ダイワ日本株・バリュー発掘 マザーファンド	千円 21,341,163	% 85.1
コール・ローン等、その他	3,740,991	14.9
投資信託財産総額	25,082,154	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	25,080,888,910円
コール・ローン等	1,432,486,271
ダイワ日本株・バリュー発掘 マザーファンド (評価額)	21,341,163,139
未収入金	300,000,000
差入委託証拠金	2,007,239,500
(B)負債	766,258,293
未払金	612,852,450
未払信託報酬	152,692,076
その他未払費用	713,767
(C)純資産総額 (A-B)	24,314,630,617
元本	28,130,828,767
次期繰越損益金	△ 3,816,198,150
(D)受益権総口数	28,130,828,767口
1万口当り基準価額 (C/D)	8,643円

*期首における元本額は29,129,496,213円、当作成期間中における追加設定元本額は5,971,098,204円、同解約元本額は6,969,765,650円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は8,643円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,816,198,150円です。

■損益の状況

当期 自 2019年10月11日 至 2020年4月10日

項 目	当 期
(A)配当等収益	△ 429,700円
受取利息	69,420
支払利息	△ 499,120
(B)有価証券売買損益	△ 2,220,500,597
売買益	525,699,398
売買損	△ 2,746,199,995
(C)先物取引等損益	1,885,823,757
取引益	4,285,649,773
取引損	△ 2,399,826,016
(D)信託報酬等	△ 153,407,361
(E)当期損益金 (A+B+C+D)	△ 488,513,901
(F)前期繰越損益金	△ 2,904,401,649
(G)追加信託差損益金	△ 423,282,600
(配当等相当額)	(31,772,890)
(売買損益相当額)	(△ 455,055,490)
(H)合計 (E+F+G)	△ 3,816,198,150
次期繰越損益金 (H)	△ 3,816,198,150
追加信託差損益金	△ 423,282,600
(配当等相当額)	(31,772,890)
(売買損益相当額)	(△ 455,055,490)
分配準備積立金	198,474,492
繰越損益金	△ 3,591,390,042

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a)経費控除後の配当等収益	137,344,830円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c)収益調整金	31,772,890
(d)分配準備積立金	61,129,662
(e)当期分配対象額 (a+b+c+d)	230,247,382
(f)分配金	0
(g)翌期繰越分配対象額 (e-f)	230,247,382
(h)受益権総口数	28,130,828,767口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ日本株・バリュー発掘ファンド・ヘッジ型（ダイワSMA専用））が投資対象としている「ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド」の決算日（2019年10月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2020年4月10日）現在におけるダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンドの主要な売買銘柄 株 式

（2019年10月11日から2020年4月10日まで）

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
第一生命 HLDGS	629.8	1,156,192	1,835	第一生命 HLDGS	752	1,326,250	1,763
アイシン精機	262.3	991,760	3,781	太陽誘電	341	1,034,056	3,032
ソフトバンクグループ	200.8	867,535	4,320	三井住友フィナンシャル G	243.2	871,572	3,583
三井住友フィナンシャル G	214.4	785,314	3,662	アイシン精機	221.5	824,565	3,722
オプトラン	229.8	721,922	3,141	ソニー	118.6	800,103	6,746
三菱 UFJ フィナンシャル G	1,208.8	656,295	542	ワークマン	91	770,558	8,467
村田製作所	106	654,086	6,170	T D K	66	739,441	11,203
太陽誘電	217.4	640,567	2,946	三菱 UFJ フィナンシャル G	1,208.8	646,133	534
マクアケ	132.8	562,794	4,237	村田製作所	106	642,432	6,060
ソニー	83.2	560,128	6,732	技研製作所	130.3	581,283	4,461

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年4月10日現在におけるダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド（5,566,134千口）の内容です。

国内株式

銘 柄	2020年4月10日現在		銘 柄	2020年4月10日現在		銘 柄	2020年4月10日現在	
	株 数	評 価 額		株 数	評 価 額		株 数	評 価 額
	千株	千円		千株	千円		千株	千円
鉱業 (0.1%)			四電工	28.2	67,510	ファーマフーズ	26.2	21,222
国際石油開発帝石	46.2	30,150	トーエネック	12.3	40,959	繊維製品 (1.0%)		
建設業 (4.4%)			住友電設	60.1	134,984	東洋紡	38.6	44,544
ミライト・ホールディングス	74.4	100,812	高田工業所	64.8	44,323	富士紡ホールディングス	42.2	110,606
ニッソウ	7.8	21,106	OSJBHD	316.2	76,520	日東製網	53.4	85,760
コムシスホールディングス	28	78,372	レイズネクスト	182.6	226,058	パルプ・紙 (0.5%)		
シード平和	136.1	86,967	食料品 (2.4%)			北越コーポレーション	314.2	127,565
大洋基礎工業	10.9	50,031	森永乳業	50.2	205,569	化学 (12.0%)		
三井住建道路	27.6	20,175	ヤクルト	3.6	23,940	ラサ工業	74.2	98,760
大本組	10.1	43,177	エスピー食品	25.8	100,620	石原産業	66.2	38,462
佐藤渡辺	16.1	25,099	太陽化学	121.1	180,439	トクヤマ	52.6	112,195
田辺工業	100.6	65,792	ピックルスコーポレーション	27.9	62,300	デンカ	49.2	131,954

銘柄	2020年4月10日現在		銘柄	2020年4月10日現在		銘柄	2020年4月10日現在	
	株数	評価額		株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円		千株	千円
日本化学工業	44	99,748	美濃窯業	18.6	7,254	神鋼環境ソリューション	51.5	91,103
四国化成	76.3	77,520	インソライト	96	41,664	タクミナ	76.9	98,355
伊勢化学工業	16.5	47,206	ニチアス	13	27,248	ローツェ	12.6	43,470
田岡化学	48.9	352,080	鉄鋼 (2.5%)			テセック	68.6	54,880
本州化学	1.2	1,135	東京鐵鋼	150	169,500	三精テクノロジーズ	6.2	3,732
大阪有機化学	12.4	19,344	東北特殊鋼	8	10,400	木村化工機	86.6	37,757
旭有機材	150.8	210,064	新日本電工	264.2	42,007	昭和真空	116.6	135,256
ミライアル	70.6	71,094	栗本鉄工所	87.8	165,766	電気機器 (10.3%)		
日本精化	69	100,326	メタルアート	26.5	29,468	イビデン	46.6	102,520
広栄化学工業	19.4	31,428	日亜鋼業	43.4	10,719	日立	19.2	60,057
東邦化学	99.2	49,104	日本精線	59.2	173,988	明電舎	50.2	80,269
花王	25.2	223,700	パウダーテック	5.7	17,385	三相電機	49.6	32,289
第一工業製薬	89.6	359,744	非鉄金属 (2.1%)			芝浦メカトロニクス	23.6	57,654
ソフト99コーポレーション	43.4	34,155	三井金属	39.6	74,844	ダイヘン	46.2	136,844
富士フィルム HLDGS	35.8	195,432	エヌアイシ・オートテック	16	12,080	S E M I T E C	24	43,008
ライオン	49.6	110,310	日本伸銅	16.6	16,849	寺崎電気産業	86.3	70,593
日本色材	59	94,400	昭和電線 HLDGS	345.5	369,685	アドテックプラズマテクノ	22.6	32,996
ハーバー研究所	22.6	97,293	東京特殊電線	17.8	41,741	MC J	24	15,744
メック	7.9	12,118	金属製品 (3.5%)			メルコホールディングス	9.6	25,968
タカラバイオ	18.2	39,130	ケー・エフ・シー	164.6	263,689	日本電気	29.6	119,880
J C U	21.6	49,723	トーカロ	92.6	91,396	富士通	9.4	95,739
O A T アグリオ	47.6	43,078	サンコーテクノ	13.5	11,515	日本信号	37.2	38,130
北興化学	168.6	109,084	シンボ	127.2	135,722	エレコム	2	8,700
レック	26.2	27,850	横河ブリッジ HLDGS	4	7,788	アンリツ	57.2	120,120
ウェーブロック HLDGS	14.2	7,426	駒井ハルテック	58.8	89,376	ソニー	44.2	294,814
天馬	13.8	22,342	アルインコ	159.2	149,648	s a n t e c	19.8	31,244
ユニ・チャーム	22.6	92,004	サンコール	107.2	45,238	日本航空電子	19.8	26,294
医薬品 (0.5%)			イハラサイエンス	58.1	63,270	大井電気	8.4	22,495
ツムラ	10.2	29,335	機械 (5.9%)			日本光電工業	20.6	77,044
カルナバイオサイエンス	56.4	72,756	タクマ	72.6	90,967	日本電子材料	139.2	124,584
DELTA-FLY PHARMA	33	28,314	ツガミ	94.6	78,234	リーダー電子	102.4	80,896
石油・石炭製品 (0.3%)			F U J I	46.6	77,775	シスメックス	3.6	28,411
ニチレキ	50.1	68,687	ソデイツク	84.8	60,801	キョウデン	125.2	29,797
ガラス・土石製品 (1.7%)			和井田製作所	75.2	75,124	澤藤電機	17	28,050
神島化学	83.4	51,624	オプトラン	72.6	197,326	アパールデータ	125	261,125
ノザワ	133.9	76,992	フリュー	138.2	113,462	エノモト	72	65,880
日本ヒューム	76.6	46,189	ナガオカ	29.6	25,012	双信電機	60.4	20,234
東洋炭素	44.6	65,160	野村マイクロ・サイエンス	150.6	160,840	フクダ電子	8.7	71,340
ノリタケ	7.2	25,092	前田製作所	100.4	40,762	大真空	15	25,800
品川リフラクトリーズ	37.6	85,126	カワタ	116.6	76,139	太陽誘電	52.6	150,751

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

銘柄	2020年4月10日現在		銘柄	2020年4月10日現在		銘柄	2020年4月10日現在	
	株数	評価額		株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円		千株	千円
北陸電気工業	93.6	83,397	ドーン	82.1	156,564	ビジネスエンジニアリング	20.8	47,299
日本タンクステン	36.4	58,713	コア	38.8	46,210	J F Eシステムズ	74.2	210,431
ミツバ	13.8	6,348	コーエーテックモHD	49.6	132,878	ネットワンシステムズ	82.2	201,554
輸送用機器 (1.5%)			パピレス	24.2	41,309	スターツ出版	18.2	38,565
日本車輛	52.4	141,218	ソフトウェア・サービス	3.8	33,098	K D D I	38.6	120,740
ユタカ技研	31.6	40,764	システムリサーチ	56.2	81,827	光通信	4	81,480
アイシン精機	40.8	113,342	インターネットイニシアティブ	9.7	35,696	ビジネスB太田昭和	34.8	97,092
八千代工業	35.2	14,713	ヴィンクス	44	35,332	スクウェア・エニックス・HD	16.6	81,257
I J T T	144.2	62,294	ギガプライズ	92.4	138,600	カプコン	17.2	57,878
精密機器 (1.6%)			朝日ネット	32.8	28,273	ソフトバンクグループ	85.2	370,364
テルモ	26.4	98,102	e B A S E	53.6	42,880	卸売業 (5.3%)		
クリエートメディック	31.2	33,852	アドソル日進	16	34,928	トーマンデバイス	36	125,100
島津製作所	24.8	72,044	クラウドワークス	81.8	71,084	エフティグループ	31.6	37,319
ジーエルサイエンス	46.2	44,398	ネオジャパン	51.8	52,680	アルコニック	39.4	42,867
オリンパス	17.6	28,538	ダブルスタンダード	55.6	211,558	ダイワボウHD	4.4	26,972
エー・アンド・デイ	135.6	89,496	ソーシャルワイヤー	52.6	29,035	ラクト・ジャパン	28	86,660
メニコン	5	24,875	チエル	16.8	41,277	グリムス	47.8	95,886
その他製品 (2.6%)			キャピタル・アセット・プラン	37.6	27,485	レスターホールディングス	16.2	27,394
ニホンフラッシュ	28.2	31,753	セグエグループ	34.5	30,394	内外テック	25.7	35,980
フルヤ金属	47.9	232,794	AOI TYO HOLDINGS	27	12,096	大木ヘルスケア HLDGS	5.8	5,365
S H O E I	2.7	5,756	ピーグリー	64.8	85,536	アセンテック	35.6	101,958
南海プライウッド	26.6	126,483	PKSHA TECHNOLOGY	26.2	52,400	南陽	42.5	52,487
任天堂	5.5	244,035	ピープラッツ	2.4	2,083	セフテック	4.6	33,534
電気・ガス業 (0.0%)			システムサポート	43.6	109,610	西川計測	20.8	84,656
レノバ	3	3,021	アルテリア・ネットワークス	68.6	146,255	ダイトロン	46	68,126
陸運業 (0.8%)			リックソフト	58.2	297,402	白銅	16.4	20,368
SBS ホールディングス	59	108,029	カオナビ	72.5	237,075	岩谷産業	26.2	96,809
ロジネット ジャパン	7.5	19,837	ミンカブ・ジ・インフォノイト	234.6	229,204	イワキ	20	10,340
日本ロジテム	8.6	32,121	ピー・ピーシステムズ	0.2	403	ソマール	7.8	9,898
丸連	100.4	22,790	HENNGE	28.4	87,472	P A L T A C	16	88,000
丸全昭和運輸	11.2	25,838	マクアケ	84.6	348,129	三谷産業	148.2	47,275
海運業 (0.0%)			ウィルズ	38.2	110,741	ヤマタネ	48.6	54,675
NS ユナイテッド海運	7.1	10,273	J M D C	28.1	139,516	CBグループマネジメント	19.6	42,159
空運業 (0.1%)			AI INSIDE	26.2	658,668	U E X	117.8	41,936
パスコ	17.2	27,657	ビザスク	90.4	116,073	東テク	42.6	76,168
倉庫・運輸関連業 (0.5%)			ジャストシステム	19.6	111,720	小売業 (1.8%)		
三井倉庫 HOLD	35.8	52,518	T D Cソフト	129.6	99,921	アイケイ	44	20,988
渋沢倉庫	38.4	76,915	伊藤忠テクノソリューション	12.4	39,060	B E E N O S	48.6	41,261
情報・通信業 (23.3%)			構造計画研究所	57.2	136,708	ウイルプラス HLDGS	135.4	71,355
NEC ネットエスアイ	9.5	42,370	日本コンピュータ・ダイナ	128.7	83,011	スタジオアタオ	3.6	1,134

銘柄	2020年4月10日現在		銘柄	2020年4月10日現在	
	株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円
G-7ホールディングス	50.4	114,962	エフアンドエム	43.4	49,172
ワークマン	4.4	30,272	イー・ガーディアン	8	13,192
日本瓦斯	27.2	88,264	ジャパンマテリアル	85	124,525
銀座ルノアール	5	4,065	チャームケアコーポレーション	82.4	64,354
日本KFCホールディング	2	5,160	ジェイエスエス	41.4	17,388
ベルク	13.8	74,520	バリューHR	23.2	32,317
銀行業 (0.3%)			ライドオンエクスプレスHD	27.2	46,756
千葉興業銀行	262.7	64,886	シンメンテホールディングス	64.6	46,512
証券・商品先物取引業 (0.4%)			シグマクシス	48.6	68,914
SBIホールディングス	60.6	108,231	ウィルグループ	124	71,052
保険業 (1.1%)			メドピア	59.4	99,435
アイベット損害保険	107.1	186,354	キャリアインデックス	23	6,003
東京海上HD	17.4	89,105	インターネットインフィニティ	83.2	38,188
その他金融業 (1.4%)			ウエルビー	116.6	159,042
C a s a	76.2	86,029	コンヴァノ	53.5	30,281
クレディセゾン	25.2	28,677	マネジメントソリューションズ	135.6	139,125
ジャックス	34.8	58,707	CRGホールディングス	26.2	12,340
オリックス	47.6	60,880	ポート	67.8	56,409
イー・ギャランティ	57.6	106,560	コプロ・ホールディングス	76.2	110,109
不動産業 (1.3%)			アンビスホールディングス	35.4	126,024
プレサンスコーポレーション	12	13,212	名南M&A	11	26,950
ケイアイスター不動産	66.4	69,786	ALINKインターネット	4.4	9,640
ジェイ・エス・ビー	0.6	2,556	MACBEE PLANET	3.6	7,336
GA TECHNOLOGIES	70.6	183,277	アドバンテッジリスクマネ	9.6	5,798
JALCOホールディングス	66.2	9,268	長大	9.2	7,718
東京建物	36.6	41,248	燦ホールディングス	123	159,777
和田興産	14.6	8,949	三協フロンテア	52.5	166,425
サービス業 (10.4%)			ユニマットリタイアメント	91.4	89,846
タケエイ	90.6	69,580	応用地質	37.4	47,946
N J S	42.9	66,580	ビケンテクノ	22.1	15,668
ギグワークス	8	8,112			
ツクイ	26.2	11,213			
ワールドホールディングス	93.4	119,085			
ヒビノ	4.6	6,417			
エスプール	102.2	71,540			
オリエンタルコンサルタンツHD	74.6	139,949			
サニックス	552.6	153,622			
オリエンタルランド	2	27,610			
ファルコホールディングス	20.6	35,679			
日本パレットプール	3.4	10,353			
				千株	千円
			株数、金額	16,998.5	24,595,432
			銘柄数<比率>	315銘柄	<98.2%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド 運用報告書 第8期 (決算日 2019年10月10日)

(作成対象期間 2018年10月11日～2019年10月10日)

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式 (上場予定を含みます。)
株式組入制限	無制限

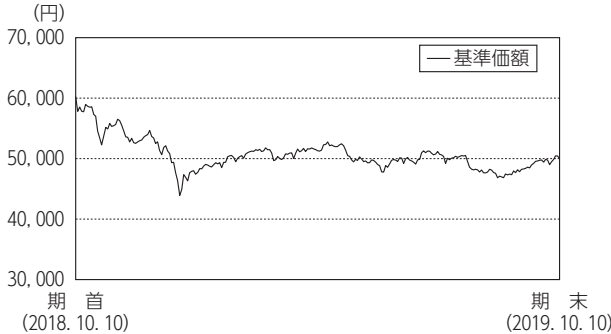
大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		TOPIX		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率(参考指数)	騰落率	%	%	%	%
(期首)2018年10月10日	60,222	—	1,763.86	—	95.4	—	—
10月末	55,158	△ 8.4	1,646.12	△ 6.7	98.5	—	0.5
11月末	53,976	△ 10.4	1,667.45	△ 5.5	96.9	—	0.7
12月末	46,902	△ 22.1	1,494.09	△ 15.3	97.2	—	0.6
2019年1月末	49,363	△ 18.0	1,567.49	△ 11.1	95.6	—	0.7
2月末	51,172	△ 15.0	1,607.66	△ 8.9	97.9	—	—
3月末	51,306	△ 14.8	1,591.64	△ 9.8	97.1	—	0.3
4月末	52,463	△ 12.9	1,617.93	△ 8.3	97.3	—	0.7
5月末	48,798	△ 19.0	1,512.28	△ 14.3	93.3	—	2.7
6月末	49,878	△ 17.2	1,551.14	△ 12.1	98.3	—	0.8
7月末	50,435	△ 16.3	1,565.14	△ 11.3	96.7	—	1.5
8月末	47,473	△ 21.2	1,511.86	△ 14.3	97.1	—	2.0
9月末	49,406	△ 18.0	1,587.80	△ 10.0	96.0	—	0.4
(期末)2019年10月10日	49,977	△ 17.0	1,581.42	△ 10.3	97.6	—	0.3

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：60,222円 期末：49,977円 騰落率：△17.0%

【基準価額の主な変動要因】

わが国の株式に投資した結果、国内株式市況の下落を反映し基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」および「ベンチマークとの差異について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の長期金利が上昇したことや、国内外の決算発表において一部の分野で事業環境の悪化が見

られたことが嫌気され、下落しました。2018年11月には、米中首脳会議において通商協議に何らかの進展が見られるとの期待などにより株価が上昇したものの、12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年1月には、FRB議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に開催された米中閣僚級協議などにより通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。しかし、5月に入り米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したこと、また中国の通信機器大手メーカーに対する取引制限措置を実施したことなどにより不透明感が高まり、株価は下落しました。下落一巡後は、世界景気の動向などに不透明感がある中で、6月末に開催された米中首脳会議で一定の関係改善が見られたことや米国の利下げ期待が支えとなり、株価は底堅く推移しました。その後8月には、米国が再び対中追加関税の対象を拡大する方針を表明したことが嫌気され株価は下落したものの、9月に入ると米中間で一部妥協の動きも見られたことで安心感が広がり、株価は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

企業業績はコストアップを吸収しきれずに減益となるものが増加傾向にあり、貿易摩擦問題の影響の具現化や米国の政策金利引き上げによる新興国経済への悪影響などが懸念される状況です。このような環境の中、引き続き企業間の格差が拡大する傾向にあることから、アナリストとの協力のものと、より銘柄選別に注力し有望な銘柄の発掘に努めてまいります。具体的には、景気動向にかかわらず中長期での成長が期待される銘柄や業績に安定感のある銘柄などに着目してまいります。

◆ポートフォリオについて

企業の収益性・安全性などのファンダメンタルズやPER（株価収益率）、PBR（株価純資産倍率）などの株価指標、株式需給やテクニカル要因等にも留意して、おおむね300～420銘柄程度を選択して投資しました。

株式等の組入比率は、おおむね高位で推移させました。

業種構成は、バリュエーションが割安な銘柄や業績の回復が期待された銘柄などを買い付け、電気機器、情報・通信業、鉄鋼、化学などの組入比率を引き上げました。一方、業績の先行きに対する不透明感のあった銘柄や上値の重い銘柄などを売却し、卸売業、ガラス・土石製品、石油・石炭製品、医薬品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、情報・通信業、サービス業、電気機器、化学などを中心としたポートフォリオとなりました。

個別銘柄では、上値の重いソフトバンクグループや業績の先行きに対する不透明感のあった昭和電工などを売却しました。一方、業績の回復が期待された太陽誘電や業績が好調なワークマンなどを買い付けました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

組み入れを行っていた中小型銘柄の一部が大幅に下落したことがマイナス要因となりました。特に、リックソフトや日本カーボンなどの中小型銘柄の株価が大幅に下落したことがマイナス要因となりました。

【今後の運用方針】

先進国中央銀行の緩和スタンスへの転換や中国経済の底入れ期待、バリュエーション面での割安感などから、基本的に株価の反発傾向の継続を想定します。このような環境の中、引き続き企業間の格差が拡大する傾向にあることから、アナリストとの協力のもと、より銘柄選別に注力し有望な銘柄の発掘に努めてまいります。具体的には、業務効率化・省人化・AI（人工知能）・ロボット関連銘柄や5G（第5世代移動通信システム）、再生医療関連など、今後の成長が期待される銘柄に着目してまいります。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	201円 (197)
(投資信託証券)	(5)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	201

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
株 式

(2018年10月11日から2019年10月10日まで)

銘柄	当期			銘柄	期		
	株数	金額	平均単価		株数	金額	平均単価
ソフトバンクグループ	577.6	4,419,485	7,651	ソフトバンクグループ	742	4,982,944	6,715
太陽誘電	957.2	2,174,427	2,271	光通信	101.1	2,151,687	21,282
任天堂	57.9	2,100,182	36,272	任天堂	57.9	2,078,390	35,896
光通信	82.5	1,785,566	21,643	ソニー	314.4	1,727,380	5,494
東海旅客鉄道	67.8	1,584,822	23,374	太陽誘電	781	1,672,137	2,141
ワークマン	236	1,486,849	6,300	東海カーボン	1,030.8	1,625,938	1,577
村田製作所	151.5	1,480,875	9,774	東海旅客鉄道	67.8	1,613,061	23,791
第一生命HLDGS	803	1,434,283	1,786	第一生命HLDGS	809.2	1,450,778	1,792
ユニ・チャーム	425.6	1,416,183	3,327	ユニ・チャーム	429.8	1,443,141	3,357
A L B E R T	106.3	1,356,491	12,760	昭和電工	338.2	1,420,216	4,199

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2018年10月11日から2019年10月10日まで)

	買 付		売 付	
	株数	金額	株数	金額
国内	千株 80,316.1 (480.42)	千円 167,039,835 (—)	千株 87,683.1	千円 180,354,117

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2018年10月11日から2019年10月10日まで)

	買 付		売 付	
	口数	金額	口数	金額
国内	千口 36.21	千円 3,851,590	千口 35.724 (—)	千円 3,866,369 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式
(上場株式)

銘柄	期首			当期末			銘柄	期首			当期末			銘柄	期首			当期末		
	株数	株数	評価額	株数	株数	評価額		株数	株数	評価額	株数	株数	評価額		株数	株数	評価額	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円		千株	千株	千円		千株	千株	千円		千株	千株	千円		千株	千株	千円	
水産・農林業 (0.2%)				化学 (10.8%)				ユニ・チャーム	43.2	39	134,316	ユニ・チャーム	43.2	39	134,316	パーカーコーポレーション	333	87.9	39,379	
日本水産	—	80	49,280	旭化成	50.6	—	—	パーカーコーポレーション	333	87.9	39,379	協和キリン	—	14.2	27,647	協和キリン	—	14.2	27,647	
鉱業 (—)				昭和電工	118.2	—	—	医薬品 (1.1%)				アステラス製薬	172.6	—	—	アステラス製薬	172.6	—	—	
三井松島 HLDGS	6	—	—	ラサ工業	119.7	41.9	54,470	塩野義製薬	31.6	—	—	あすか製薬	28	—	—	あすか製薬	28	—	—	
建設業 (3.1%)				テイカ	—	23.4	45,442	中外製薬	7.6	—	—	東和薬品	6.2	—	—	東和薬品	6.2	—	—	
ミライト・ホールディングス	146.6	117.4	190,188	石原産業	—	116.2	112,946	第一三共	48.6	—	—	カルナバイオサイエンス	—	34.6	64,321	カルナバイオサイエンス	—	34.6	64,321	
安藤・間	—	168.6	131,508	トクヤマ	—	40.6	103,367	ダイト	—	33.2	97,674	ダイト	—	33.2	97,674	ダイト	—	33.2	97,674	
コムスホールディングス	28	—	—	大阪ソーダ	39.6	—	—	ヘリオス	—	24.6	30,774	ヘリオス	—	24.6	30,774	ヘリオス	—	24.6	30,774	
シード平和	152.7	134.2	91,390	関東電化	166.2	182.2	152,683	ミズホメディィ	15	—	—	ミズホメディィ	15	—	—	ミズホメディィ	15	—	—	
大洋基礎工業	8.6	9.8	53,606	信越化学	—	9.2	106,260	DELTA-FLY PHARMA	—	40.6	73,080	DELTA-FLY PHARMA	—	40.6	73,080	DELTA-FLY PHARMA	—	40.6	73,080	
大本組	—	0.6	2,868	エア・ウォーター	—	54.2	105,419	石油・石炭製品 (0.2%)				ニチレキ	—	38	43,168	ニチレキ	—	38	43,168	
飛鳥建設	85.6	—	—	大陽口酸	20.8	—	—	出光興産	40.2	—	—	出光興産	40.2	—	—	出光興産	40.2	—	—	
佐藤渡辺	16	16	29,008	日本化学工業	52.6	94.8	261,079	JXTGホールディングス	179.6	—	—	JXTGホールディングス	179.6	—	—	JXTGホールディングス	179.6	—	—	
大末建設	150	—	—	日本化学産業	38.6	—	—	コスモエネルギーHLDGS	50	—	—	コスモエネルギーHLDGS	50	—	—	コスモエネルギーHLDGS	50	—	—	
新日本建設	30	—	—	四国化成	—	50.6	58,088	ゴム製品 (—)				朝日ラバー	68.9	—	—	朝日ラバー	68.9	—	—	
NIPPPO	—	4	8,508	伊勢化学工業	—	21.2	68,264	ニチリン	37.2	—	—	ニチリン	37.2	—	—	ニチリン	37.2	—	—	
五洋建設	26.2	—	—	ステラケミファ	3.2	—	—	ガラス・土石製品 (0.9%)				テクノクオーツ	1.2	—	—	テクノクオーツ	1.2	—	—	
ライト工業	28.2	—	—	田岡化学	101.6	52.8	410,784	オハラ	42.6	—	—	オハラ	42.6	—	—	オハラ	42.6	—	—	
四電工	29.9	22.6	62,782	日本触媒	30.4	—	—	住友大阪セメント	—	4.6	21,114	住友大阪セメント	—	4.6	21,114	住友大阪セメント	—	4.6	21,114	
住友電設	—	12.6	26,787	本州化学	32.6	—	—	ジオスター	—	62.6	26,730	ジオスター	—	62.6	26,730	ジオスター	—	62.6	26,730	
朝日工業社	40.5	—	—	三菱瓦斯化学	50	—	—	アジアパイルHD	182	—	—	アジアパイルHD	182	—	—	アジアパイルHD	182	—	—	
フィル・カンパニー	—	16.6	65,819	三菱ケミカル HLDGS	48.4	—	—	東海カーボン	313.2	—	—	東海カーボン	313.2	—	—	東海カーボン	313.2	—	—	
レイズネクスト	56.2	162.6	170,404	旭有機材	118.2	40.6	51,805	日本カーボン	45.6	—	—	日本カーボン	45.6	—	—	日本カーボン	45.6	—	—	
食料品 (2.8%)				リケンテクノス	42	—	—	S E Cカーボン	13.9	—	—	S E Cカーボン	13.9	—	—	S E Cカーボン	13.9	—	—	
日東富士製粉	—	8.5	54,400	大倉工業	—	6.6	11,305	東洋炭素	5.6	—	—	東洋炭素	5.6	—	—	東洋炭素	5.6	—	—	
中部飼料	58.4	—	—	ミライアル	—	16	21,520	MARUWA	—	15.2	110,200	MARUWA	—	15.2	110,200	MARUWA	—	15.2	110,200	
フィード・ワン	116.2	—	—	ポパール興業	10.1	—	—	品川リフラクトリイズ	59	—	—	品川リフラクトリイズ	59	—	—	品川リフラクトリイズ	59	—	—	
カンロ	15.5	13.8	23,211	日本精化	30.8	38.2	46,833	黒崎播磨	18.2	—	—	黒崎播磨	18.2	—	—	黒崎播磨	18.2	—	—	
寿スピリッツ	—	0.6	4,362	松本油脂製薬	1.5	—	—	美濃製業	45.3	—	—	美濃製業	45.3	—	—	美濃製業	45.3	—	—	
林兼産業	55.3	—	—	ダイソーケミックス	38.8	—	—	ヨータイ	337	—	—	ヨータイ	337	—	—	ヨータイ	337	—	—	
柿安本店	20.5	—	—	広栄化学工業	5.7	44	79,068	東京窯業	262	—	—	東京窯業	262	—	—	東京窯業	262	—	—	
キリンHD	44	—	—	東邦化学	139	99.2	48,806	クニミネ工業	—	78.7	74,450	クニミネ工業	—	78.7	74,450	クニミネ工業	—	78.7	74,450	
北海道コカ・コーラ	19.2	—	—	第一工業製薬	66.2	—	—	鉄鋼 (2.5%)				合同製鐵	—	26.2	57,168	合同製鐵	—	26.2	57,168	
エスピー食品	10.5	26.6	109,060	ソフト99コーポレーション	20.8	14.3	13,599	共英製鋼	—	39.6	75,794	共英製鋼	—	39.6	75,794	共英製鋼	—	39.6	75,794	
アリアケジャパン	—	8	66,640	日本特殊塗料	132.6	—	—	東京製鋼	—	148.4	198,262	東京製鋼	—	148.4	198,262	東京製鋼	—	148.4	198,262	
太陽化学	101.6	100.8	172,468	日本色材	21.5	62.3	109,959	モリ工業	16.8	—	—	モリ工業	16.8	—	—	モリ工業	16.8	—	—	
あじかん	87	54.6	42,205	ファンケル	—	11	31,416	日本冶金工	—	72.62	165,283	日本冶金工	—	72.62	165,283	日本冶金工	—	72.62	165,283	
ピッルスコーポレーション	—	35	94,920	ハーバー研究所	19.4	25.1	194,525	日本金属	83	—	—	日本金属	83	—	—	日本金属	83	—	—	
北の達人コーポ	—	252	186,228	コニシ	20	—	—	栗本鉄工所	—	81.4	125,681	栗本鉄工所	—	81.4	125,681	栗本鉄工所	—	81.4	125,681	
繊維製品 (1.1%)				上村工業	4.9	—	—	中央可鍛	61.1	—	—	中央可鍛	61.1	—	—	中央可鍛	61.1	—	—	
富士紡ホールディングス	—	19.4	59,946	小林製薬	0.1	5.2	44,304	川金ホールディングス	310.9	—	—	川金ホールディングス	310.9	—	—	川金ホールディングス	310.9	—	—	
日本毛織	—	52.6	52,705	東洋合成工業	—	28.2	74,927	メタルアート	26	26	33,228	メタルアート	26	26	33,228	メタルアート	26	26	33,228	
帝人	2	—	—	J C U	37.7	30.5	69,418	日亜銅業	—	73.7	22,994	日亜銅業	—	73.7	22,994	日亜銅業	—	73.7	22,994	
サカイオーベックス	43.2	—	—	O A T アグリオ	67.5	46	74,612													
日東製網	—	16.7	26,502	クミアイ化学	—	62.6	61,097													
自重工	8.8	5.6	40,040	セメダイン	31.9	—	—													
マツオカコーポレーション	22.6	—	—	有沢製作所	—	28.8	29,894													
ルックホールディングス	79	113	123,396	フクビ化学工業	19.8	—	—													
パルプ・紙 (0.3%)				レック	52.4	—	—													
王子ホールディングス	240	—	—	ムトー精工	—	114.6	53,976													
レンゴー	282.6	—	—	ウェーブロック HLDGS	—	134.8	107,435													
ザ・パツク	—	18.4	71,944	天馬	—	50	99,200													

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末	
	株数	株数	株数	評価額		株数	株数	株数	評価額		株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円			千株	千株	千円			千株	千株	千円	
日本精線	13.4	—	—		三精テクノロジーズ	187.8	3.6	3,340		太陽誘電	—	176.2	475,035	
非鉄金属 (0.9%)					北越工業	94.8	—	—		日本ケミコン	76.8	—	—	
大紀アルミニウム	276	—	—		ダイキン工業	17.4	—	—		日本タンクステン	33	29.6	59,910	
住友鉱山	—	22.6	75,461		オルガノ	—	15.8	77,973		SCREENホールディングス	4	15	98,850	
日本伸銅	33.6	14	17,178		油研工業	39	—	—		輸送用機器 (0.4%)				
昭和電線 HLDGS	—	138.8	120,200		兼松エンジニアリング	35.4	—	—		東海理化電機	0.1	—	—	
東京特殊電線	36.1	—	—		キトー	41	—	—		フタバ産業	—	40	29,400	
タツタ電線	—	74.6	35,882		福島工業	0.6	—	—		ミクニ	204.4	—	—	
平河ヒューテック	52.6	—	—		JUKI	52.6	—	—		太平洋工業	—	20.4	30,844	
金属製品 (2.9%)					日本ピストンリング	9.2	—	—		イクヨ	1.6	—	—	
ケー・エフ・シー	138.4	139.8	258,630		日本ピラー工業	—	42.6	54,528		愛三工業	—	38.2	35,144	
丸順	64.7	—	—		スター精密	—	18.4	29,145		ジャムコ	6	—	—	
宮地エンジニアリングG	70	—	—		黒田精工	—	4	3,960		精密機器 (2.2%)				
アルファCO	6.7	—	—		電気機器 (13.5%)					クリエートメディック	37.2	38.8	36,976	
サンコーテクノ	0.8	—	—		イビデン	—	6	13,788		日本エム・ディ・エム	—	103.6	190,002	
日創プロニティ	47.6	58.1	55,195		明電舎	—	24	44,568		島津製作所	82.6	—	—	
川田テクノロジーズ	—	13	87,360		デンヨー	77.7	—	—		川澄化学工業	—	4.6	4,029	
RS TECHNOLOGIES	—	42.9	157,872		三相電機	102.9	30.6	23,990		ジーエルサイエンス	17.6	1	1,374	
シンポ	17.2	138.2	218,908		ヤーマン	55.6	—	—		長野計器	108.2	—	—	
駒井ハルテック	54.2	—	—		JVCケンウッド	—	152	47,120		ナカニシ	92.4	—	—	
共和工業所	2.2	—	—		寺崎電気産業	57.5	75	70,575		愛知時計	31.3	—	—	
サンコール	49.2	—	—		ミマキエンジニアリング	72.2	—	—		インターアクション	32.2	32.4	68,461	
オーネックス	2.6	—	—		日新電機	—	96.2	125,925		タムロン	—	22.4	51,990	
ファインシンター	—	3.1	6,227		日東工業	—	80.2	164,891		HOYA	7.2	15	131,460	
イハラサイエンス	65.2	—	—		MCJ	—	20	13,900		エー・アンド・ディ	146.2	—	—	
機械 (4.6%)					サクサホールディングス	—	14.7	26,636		朝日インテック	5	—	—	
日本製鋼所	—	92.6	196,404		ダイヤモンドエレクトロニックHD	61.2	—	—		ホロン	—	38	107,692	
ツガミ	46	—	—		日本電気	—	11.6	53,302		ニプロ	28	—	—	
オークマ	8.6	—	—		富士通	—	24.6	216,258		その他製品 (2.3%)				
滝澤鉄工所	44.2	—	—		沖電気	—	157.6	227,259		プリントネット	4.3	—	—	
岡本工作	69.2	—	—		電気興業	—	51.6	169,506		MTG	16.2	—	—	
FUJI	—	26.2	42,784		KIホールディングス	260.6	—	—		クレステック	32.8	29	35,467	
ディスコ	—	0.1	2,099		アンリツ	137.6	118.6	243,011		フルヤ金属	0.1	16.8	74,172	
小田原エンジニアリング	—	33.2	73,836		ソニー	179.6	79.6	488,425		パンダイナムコHLDGS	85.4	19.8	130,680	
高松機械工業	15.2	—	—		TDK	14.2	18.8	185,744		アイフィスジャパン	92.2	—	—	
日進工具	—	10.2	19,369		santec	—	78.2	139,978		タカラトミー	72	—	—	
和井田製作所	17.2	—	—		メイコー	82	—	—		南海プライウッド	18.2	26.2	164,012	
オプトラン	—	10.4	32,656		日本トリム	—	2.8	13,356		河合楽器	26	—	—	
フリュー	—	89.6	85,299		日本航空電子	—	46	75,992		ピジヨン	2	—	—	
エヌ・ピー・シー	—	356.2	126,807		ユニデンホールディングス	56.6	58	112,752		グローブライド	18	15.6	41,028	
妙徳	11.6	—	—		リオン	11.8	—	—		美津濃	—	59.2	166,115	
三井海洋開発	—	30.2	77,795		新コスモス電機	34	13	21,125		電気・ガス業 (0.4%)				
ホソカワミクロン	8.6	—	—		AKIBAホールディングス	—	1.2	3,696		北陸電力	272.6	—	—	
ユニオンツール	—	10.4	34,684		東亜ディーケーケー	5	—	—		エフオン	220.6	147	104,223	
静甲	62.1	—	—		アドバンテス	—	43.2	218,160		陸運業 (1.1%)				
技研製作所	—	14.8	50,024		キーエンス	1.3	—	—		SBSホールディングス	81	40.2	70,028	
カワタ	52.6	—	—		ニレコ	—	1.6	1,612		ロジネット ジャパン	—	0.2	457	
オカダアイオン	60.2	—	—		エヌエフ回路設計	—	46.6	94,877		ハマキョウレックス	26.2	—	—	
日立建機	29.2	—	—		リーダー電子	—	105.3	86,767		サカイ引越センター	24	—	—	
北川鉄工所	53.2	—	—		協立電機	50.1	14	32,396		丸運	213.8	183	47,946	
タクミナ	45.9	81.4	138,380		キョウデン	402.2	—	—		丸全昭和運輸	92.6	64.4	188,241	
ローツェ	—	46.4	134,188		ASTI	18.2	—	—		センコーグループHLDGS	182.6	—	—	
荏原実業	107.9	—	—		アイ・オー・データ	139	—	—		エスライン	2.9	—	—	
テセック	40.4	—	—		エノモト	100.5	44.3	45,850		海運業 (0.5%)				
アイチコーポレーション	—	66.2	45,479		山一電機	—	2	2,556		NS ユナイテッド海運	—	60.6	140,046	
キクカワエンタープライズ	3.6	—	—		エンプラス	—	2.1	7,224		飯野海運	172	—	—	

銘柄	期首			当期末			銘柄	期首			当期末			銘柄	期首			当期末		
	株数	株数	評価額	株数	株数	評価額		株数	株数	評価額	株数	株数	評価額		株数	株数	評価額	株数	株数	評価額
倉庫・運輸関連業 (0.2%)	千株	千株	千円																	
日新	25.8	—	—				AI CROSS	—	0.5	1,107	小野建	21.2	—	—						
渋沢倉庫	—	31.4	61,575				クレスコ	—	39.8	127,559	南陽	41.4	—	—						
キムラユニティー	67.7	—	—				オービック	14.6	—	—	初穂商事	24.1	—	—						
情報・通信業 (18.7%)							ジャストシステム	—	24.8	106,392	松田産業	—	3.6	5,151						
日鉄ソリューションズ	—	22.6	81,586				TDCソフト	91.6	179.4	148,543	セフテック	4.6	4.4	37,488						
コア	—	29.6	39,752				フューチャー	28	—	—	萩原電気 HLDGS	64	37.8	103,458						
テックファームHD	—	17.6	23,232				伊藤忠テクノソリューションズ	—	10.6	31,418	アズワン	0.5	—	—						
TIS	82.6	22.6	147,804				東計電算	—	1.4	4,473	岡谷鋼機	3.3	3.3	32,340						
GMOペパボ	26.8	—	—				構造計画研究所	—	55.6	132,050	日本ライフライン	87.8	—	—						
三菱総合研究所	—	34.8	131,544				ソフトブレーン	112.6	—	—	ダイトロン	49.6	—	—						
パピレス	92	17.2	34,348				日本コンピュータ・ダイナ	—	64.6	49,354	白銅	15.4	—	—						
エムアップ	—	26.2	50,644				オリコン	—	88.2	124,362	伊藤忠	16.2	—	—						
エニグモ	—	26.2	26,147				電通国際情報S	64.6	—	—	三井物産	174.6	—	—						
ホットリンク	12.6	—	—				ビジネスエンジニアリング	—	22.6	66,285	山善	68	—	—						
CRI・ミドルウェア	6.5	—	—				JFエンシステムズ	60.4	67.9	197,589	三菱商事	116.2	—	—						
ベリサーブ	5.8	—	—				スカラ	—	162.6	156,096	岩谷産業	47.6	—	—						
ソフトウェア・サービス	22.4	9.3	107,508				ネットワークシステムズ	7.2	—	—	イワキ	—	179.2	93,004						
豆腐ホールディングス	—	164.8	286,916				アルゴグラフィックス	26.2	20.2	53,025	GSIクレオス	42.6	—	—						
テックマトリックス	5.2	47.2	109,315				スタートアップ出版	8.2	18.2	46,592	中央自動車	—	63	129,150						
GMOペイメントゲートウェイ	28	7.2	55,800				日本ユニシス	—	12.6	44,856	サンワテクノス	162.6	—	—						
システムリサーチ	—	16	28,320				ビジョン	58.2	—	—	ソマール	29.8	6.2	10,527						
アドバンス・メディア	12.8	—	—				光通信	18.6	—	—	立花エレテック	26.4	—	—						
GMOクラウド	1	—	—				アドマーケティングコミュニ	—	44.2	26,696	テクノアシエ	39.4	—	—						
エヌ・データソフトウェア	21.8	—	—				アルファポリス	48	—	—	西本 WISMETTAC HD	4	—	—						
U.L.Sグループ	28	10.2	30,181				ゼンリン	60	—	—	SOU	31	—	—						
MINORIソリューションズ	15.2	—	—				NTTデータ	166	—	—	コア商事 HLDGS	—	1.8	1,474						
ギガプライズ	—	30.3	94,384				ビジネスB太田昭和	32.9	50.5	134,380	CBグループマネジメント	18.7	18.3	49,355						
朝日ネット	—	52	34,684				DTI	35.6	33.4	75,818	UEX	—	49.4	25,836						
アバント	34.6	—	—				シーイーシー	91.2	—	—	JKホールディングス	166.8	—	—						
アドソル日進	—	13.6	31,116				ジャステック	—	54.6	59,841	日本電計	131.2	52.4	63,299						
NTTデータインフラマート	—	19.6	69,972				日本システムウエア	—	35.6	87,362	東テック	7.9	33.6	70,291						
ラック	46.6	—	—				JBCCホールディングス	—	42.8	65,997	アイ・テック	29.4	17.8	26,789						
エムケイシステム	—	55.2	53,709				ソフトバンクグループ	74.8	—	—	ジェコス	48.2	—	—						
ネオジャパン	—	46.8	45,676				卸売業 (4.4%)				小売業 (5.4%)									
ダブルスタンダード	185.9	78.4	406,896				カワニシホールディングス	31.4	—	—	ゲオホールディングス	—	50	65,200						
キャピタル・アセット・プラン	—	54.8	65,157				エフティグループ	85.9	52.2	73,080	アイケイ	36	50	24,400						
セグエグループ	16.4	—	—				横浜冷凍	—	48.4	51,062	ハニーズホールディングス	—	26.2	36,077						
エイトレッド	51.2	37.2	63,091				ラサ商事	71.8	7.4	6,179	アブライド	52.8	33.4	48,797						
テモナ	305	—	—				クリエイト	32.4	—	—	ハブ	—	10	11,860						
UUUM	—	25.2	124,866				ラクーンホールディングス	—	28.4	20,220	Hamee	—	54.6	64,646						
すららネット	0.1	—	—				アルコニックス	9.8	9	11,547	ファンデリー	—	33.6	49,425						
プロトコーポレーション	—	113.6	132,344				神戸物産	20.2	—	—	ネクステージ	—	72.6	77,101						
サイバネットシステム	—	108.6	76,345				あいホールディングス	—	69.2	126,497	B E N O S	27	76.2	92,506						
ソースネクスト	176.2	90	44,100				ダイワボウHD	105.5	11	49,115	日本調剤	—	7	26,250						
インフォコム	34.6	27	66,042				マクニカ・富士エレHLDGS	8	—	—	コスモス薬品	2.4	—	—						
IPS	20.6	—	—				オーオイル	54.2	—	—	薬王堂	48.2	—	—						
アクリート	0.1	—	—				グリムス	—	38.2	72,312	ウイールプラス HLDGS	224	187.6	140,137						
システムサポート	13.8	39.6	60,192				TOKAIホールディングス	48.6	—	—	スミログローバルHLDGS	92.6	—	—						
イースル	1.8	—	—				三洋貿易	97	1.4	2,951	ハウス ローゼ	69	—	—						
リックソフト	—	73.6	358,064				ピューーティガレージ	32	6	10,548	コジマ	16	122	53,192						
サーバーワークス	—	1.6	10,280				クリヤマホールディングス	56.2	63	49,203	コーナン商事	30.8	—	—						
カオナビ	—	46.4	241,208				シップヘルスケアHD	1.6	—	—	エコス	59.6	—	—						
ミナブ・ジ・インフォイト	—	82	87,002				明治電機工業	75.6	—	—	ワークマン	—	53.4	449,628						
パワーソリューションズ	—	1	4,050				大木ヘルスケア HLDGS	64.2	21.8	19,336	ハンズマン	17.6	—	—						
HENINGE	—	8	13,824				歯愛メディカル	—	8.9	23,816	NATTY SWANKY	—	12.8	61,504						
							アセンテック	23.8	—	—	日本瓦斯	—	2	6,450						

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末	
	株数	株数	株数	評価額		株数	株数	株数	評価額		株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円			千株	千株	千円			千株	千株	千円	
ブティックス	37.6	4.2	8,912		N J S	—	42.1	69,465		ウェルビー	168	—	—	
ナルミヤ・インターナショナル	—	30.6	39,902		ベネフィット・ワン	36.2	—	—		ミダック	7.2	—	—	
ブックオフGHD	—	36.6	42,529		共同ビーアール	9	62.6	88,579		日総工業	86.4	—	—	
マミーマート	32	10.3	18,117		ブラップジャパン	5.7	23.6	34,267		アジャイルメディア・ネット	4.2	—	—	
元気寿司	86.5	—	—		エスプール	113.2	—	—		コンヴァノ	59	57.4	53,037	
銀座ルノアール	—	10.1	10,332		翻訳センター	51.4	—	—		スプリックス	94.6	—	—	
ケユーホールディングス	25.2	—	—		アドウエイズ	272.6	—	—		マゼメントソリューションズ	—	90.5	229,598	
松屋フーズHLDGS	—	26.2	106,241		バリューコマース	189	54.2	82,438		プロレド・パートナーズ	15.2	—	—	
ペリテ	187.1	—	—		オリエンタルコンサルタンツHD	74.4	71.1	142,555		CRGホールディングス	3.1	—	—	
王将フードサービス	14.8	—	—		レッグス	55.2	45.2	79,461		ポート	—	86.2	92,234	
ショクパン	9.6	—	—		クイック	4	—	—		コプロ・ホールディングス	—	31.6	72,648	
ファーストリテイリング	3.2	—	—		ケネディクス	—	222	123,432		アンビスホールディングス	—	0.1	413	
銀行業 (0.4%)					ティクアンドギヴニーズ	227	63.2	75,840		リログループ	48.6	—	—	
三菱UFJフィナンシャルG	6	—	—		サニックス	—	468.6	180,411		セレスポ	33.6	53	73,140	
りそなホールディングス	317	—	—		エイジス	16	—	—		燦ホールディングス	68.6	126.8	136,944	
三井住友フィナンシャルG	45.8	28.8	104,112		ラウンドワン	—	49.6	77,128		三協フロンテア	4	11.7	37,089	
千葉興業銀行	51	—	—		ウチダエスコ	—	0.3	579		カナモト	29.6	—	—	
証券・商品先物取引業 (1.2%)					早稲田アカデミー	33	—	—		西尾レントオール	35.6	—	—	
ジャパンインベストメントA	15.1	—	—		京進	42.2	41.4	38,791		ユニマットリタイアメント	152.2	153.8	230,392	
SBIホールディングス	96	—	—		楽天	—	216.2	219,010						
野村ホールディングス	—	442.6	207,092		エフアンドエム	—	24.8	33,926						
東海東京HD	—	144	41,616		山田コンサルティングGP	14.6	—	—						
極東証券	—	80.8	70,053		フルキャストホールディングス	27.9	—	—						
保険業 (1.7%)					弁護士ドットコム	—	10.4	48,672						
アイベット損害保険	57.4	107.2	201,000		アトラ	42.4	—	—						
アイリクコーポレーション	1.4	14.5	20,546		日本動物高度医療	7	23.7	55,481						
SONY F H	13.8	—	—		三機サービス	66.2	—	—						
第一生命HLDGS	128.4	122.2	198,636		リンクバル	1.8	—	—						
T&Dホールディングス	—	38	42,921		イトコロ	21.8	—	—						
その他金融業 (0.6%)					ジャパンマテリアル	—	66.2	91,753						
日本モーゲージサービス	97.6	—	—		ベクトル	89.6	—	—						
C a s a	—	37.2	44,491		ウチヤマホールディングス	26.4	—	—						
日立キャピタル	9.2	11.3	26,001		チャームケアコーポレーション	—	32	75,296						
オリックス	—	4	6,490		アクトコール	—	10.2	15,606						
イー・ギャランティ	46.2	54.6	78,351		I B J	—	32.6	34,099						
不動産業 (2.0%)					ジェイエスエス	38.4	38.4	23,385						
アパネットコーポレーション	290.6	—	—		シンメンテホールディングス	34.6	25.2	36,489						
サムティ	—	60.2	118,533		アピスト	25.6	—	—						
プレサンスコーポレーション	—	76.6	133,896		シグマクシス	—	72.6	104,181						
サンセイランディック	2.5	—	—		ウィルグループ	—	52	50,076						
ケンアイスター不動産	208.6	134.5	260,930		レアジョブ	—	22.6	56,658						
ジェイ・エス・ビー	37.4	—	—		リクルートホールディングス	170.6	—	—						
GA TECHNOLOGIES	40	—	—		ロゼッタ	144	40.4	161,196						
パーク24	62.6	—	—		ベルシステム24HLDGS	—	32.6	56,300						
ヨシコン	50.8	—	—		S MN	11	—	—						
コスモスイニシア	—	24.4	18,983		富士ソフトサービスビュー	47.2	—	—						
青山財産ネットワークス	42	—	—		グローバルキッズCOMP	15.2	—	—						
日本社宅サービス	1.8	—	—		エポラブルアジア	—	36.2	70,843						
サービス業 (13.5%)					アトラエ	—	30.2	93,620						
L I F U L L	—	226.6	163,605		ORCHESTRA HLDGS	85.6	—	—						
タケエイ	—	106.2	108,748		アイモバイル	12	—	—						
E・Jホールディングス	15	—	—		キャリアインデックス	135.8	—	—						
トラスト・テック	10.6	—	—		グレイステクノロジー	—	12	35,664						
コジダカホールディングス	—	6.2	10,664		ジャパンエレベーターSHD	119.2	—	—						
博展	—	82	56,334		インターネットインフィニティ	135	94.3	76,571						
シイエム・シイ	22.4	—	—		MS&CONSULTING	—	9.5	9,338						

銘柄	株数	金額	銘柄数<比率>
合計	23,804.9	16,912.42	326銘柄 <97.5%>

銘柄	株数	金額	銘柄数<比率>
合計	—	5.9	1銘柄 <0.0%>

銘柄	株数	金額	銘柄数<比率>
合計	—	0.486	1銘柄 <0.3%>

■投資信託財産の構成

2019年10月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	26,677,320	96.1
投資信託証券	70,227	0.3
コール・ローン等、その他	1,010,520	3.6
投資信託財産総額	27,758,068	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	27,758,068,079円
コール・ローン等	146,492,292
株式(評価額)	26,677,320,860
投資信託証券(評価額)	70,227,000
未収入金	694,568,427
未収配当金	169,459,500
(B)負債	415,562,349
未払金	414,072,321
未払解約金	1,490,000
その他未払費用	28
(C)純資産総額(A-B)	27,342,505,730
元本	5,471,007,247
次期繰越損益金	21,871,498,483
(D)受益権総口数	5,471,007,247口
1万口当り基準価額(C/D)	49,977円

* 期首における元本額は8,569,837,318円、当作成期間中における追加設定元本額は1,133,522,947円、同解約元本額は4,232,353,018円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日本株・バリュー発掘ファンド(ダイワSMA専用)1,043,002,249円、ダイワ日本株・バリュー発掘ファンド・ヘッジ型(ダイワSMA専用)4,428,004,998円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は49,977円です。

■損益の状況

当期 自 2018年10月11日 至 2019年10月10日

項 目	当 期
(A)配当等収益	620,558,773円
受取配当金	620,620,714
受取利息	1,071
その他収益金	306,039
支払利息	△ 369,051
(B)有価証券売買損益	△ 9,148,716,159
売買益	6,161,466,439
売買損	△ 15,310,182,598
(C)その他費用	△ 30,214
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 8,528,187,600
(E)前期繰越損益金	43,039,746,012
(F)解約差損益金	△ 17,210,006,982
(G)追加信託差損益金	4,569,947,053
(H)合計(D+E+F+G)	21,871,498,483
次期繰越損益金(H)	21,871,498,483

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。